月刊 あなたにこの本を！ 平成20年9月号

大阪市立図書館 「あなたにこの本を！」選定委員会

大阪市立図書館が購入した新しい本の中から、図書館員のおすすめの本を紹介します。

・・・字が大きめ　・・・中高生にも　・・・図・写真が多い

※価格のあとの（ ）内の番号は、大阪市立図書館書誌 ID です。

こころみ学園奇蹟のワイン

川本敏郎 著　　ジャンル ： 生き方・考え方に学ぶ
日本放送出版協会 1365 円 （0011639614）

自然の中での労働体験が自立を促すという信念をもつ川田昇は、1958 年に知的障がい者更正施設「こころみ学園」を設立した。川田と園生たちは、山を開墾し、ぶどうを育て、ワインづくりに参加する。彼らの試みは、やがて地域に認められ、園生の社会参加を実現した。本書は、その活動やワインそのものが、全国の注目を集めるまでの経緯をつづるノンフィクション。ひたむきに働く園生と彼らを支える職員の姿が描かれ、感銘を受ける。 〔369.28〕

絵筆をとったレディ ー女性画家の500年ー

アメリア・アレナス 著 木下哲夫 訳　　ジャンル ： 知識・教養を深める
淡交社 2625 円 （0011598090）

女性が社会的にその才能を発揮することが困難だった時代に、燦(さん)然たる功績を残した女性画家たちがいた。本書では、ルブランをはじめ 15 世紀から 19 世紀までの女性画家約 30 名の作品を、彼女らが生きた時代背景なども踏まえ紹介する。鑑賞教育の第一人者である著者の、絵画に対する愛情溢(あふ)れた解説は読みごたえ充分。各時代のジャンルを超えた名画が集まった作品としても楽しめる。巻末に各画家のプロフィールと年表を掲載。 〔720.28〕

笑論 ーニッポンお笑い進化論ー

須田泰成 監修　　ジャンル ： 歴史・文化に親しむ
バジリコ 1575 円 （0011644324）

お笑いといえば落語や漫才、テレビのバラエティー番組など、様々な形がある。本書ではそれらの笑いを集め、芸人のタイプ別やお笑いカルチャーといった要素で6章に大別。「マジックの笑いのDNA」「プロレスと笑いのDNA」等全 59 の項目を章ごとに立て、魅力や変化を分析した。その対象は戦後バンドマンや子ども番組に及び、戦後の笑いを集大成した日本文化論ともいえる。現役若手芸人も取り上げられ、笑いの世界の多様性と広がりに驚かされる。 〔779〕

誇り高き日本人　－国の命運を背負った岩倉使節団の物語－

泉 三郎 著

ジャンル ： 歴史・文化に親しむ

PHPエディターズ・グループ、PHP研究所 2730円 (0011655837)

明治4年、岩倉具視をはじめ、明治新政府の中核を担う大久保利通や木戸孝允らをまじえた大使節団が米欧列強12ヵ国歴訪に旅立った。彼らは各国で歓迎を受け、旅行日程は1年9ヵ月にも及んだ。著者は、実際に使節団の足跡をたどるなど膨大な調査をおこない、独自の解釈も加え、この行程を詳細に再現。時代背景や列強の様子なども克明に記し、使節団と彼らを取り巻く人物を描いていく。誇り高い彼らが担った使命の重さが伝わる労作である。 〔210.6〕

ニッポンには対話がない　－学びとコミュニケーションの再生－

ジャンル ： 子どもの成長のために

北川達夫、平田オリザ 共著

三省堂 1575円 (0011631796)

元外交官で、学力世界一といわれるフィンランドの教材作成も手掛ける北川氏と、学校でワークショップも実践する劇作家・平田氏の対談。多様な価値観が共存する現代社会では、対話こそが必要だと説く。いじめるとからかうの違いを例に、他人と自分の価値観の相違を考えさせる授業や、「哲学カフェ」での中高年の言動など、話題は多岐にわたる。各々の経験をから、未来を担う子どもたちの教育がどうあるべきか、熱く語りあう内容に圧倒される。 〔370.4〕

仏像のひみつ 続

ジャンル ： 知識・教養を深める

山本 勉 著 川口澄子 イラスト

朝日出版社 1470 円 (0011633453)

2006 年に紹介した『仏像のひみつ』の続編で、今回は仏像の衣装や体の色など、前作で紹介できなかった4つの秘密を解き明かす。やわらかな口調の丁寧な解説と多数のカラー写真でとてもわかりやすい。また、ほのぼのとしたイラストにも心なごまされる。着物のひだや水晶の瞳などの精巧な技を見れば、仏像を崇め作成する中で成熟してきた、日本文化そのものの奥深さに気づかされる。本書から読んでも十分楽しめる、気軽な仏像入門書。 〔718〕

キャベツにだって花が咲く　－知られざる野菜の不思議－

ジャンル ： 自然・環境を考える

稲垣栄洋 著

光文社 777円 (0011632493)

鳥に種子を運んでもらうために、西瓜(すいか)の実は鮮やかに赤く、中心が一番甘くなるように進化した。農学博士の著者が、ちょっとした疑問や知られざる歴史もとりまぜて、野菜の特徴について楽しく解説する。また、穀類よりずっと昔から人類の食生活を支えてきた野菜は、栄養の観点からも我々にとって欠かせないパートナーだと語る。意外な役割や魅力を発見でき、野菜という植物の生命の不思議に驚かされる。章末に野菜にまつわる実験コラムあり。 〔626〕

子どもの脳と仮想世界　－教室から見えるデジタルっ子の今－

ジャンル ： 子どもの成長のために

戸塚滝登 著

岩波書店 1995 円 (0011598796)

検索すれば答えはすぐわかると、インターネットに飛びつく子どもが教室に増えている。「サーチエンジンに考えさせる」ことを覚えた彼らは、本当に想像力や思考力を学び得ているのか。元小学校教師の著者が、最新の脳科学をもとに、現代の子どもたちの脳と心について考察し、能力の成長を促すためのより良いコンピュータとの接し方を提案する。長年ITを使った先進的な授業に取り組んできた著者の、実践を通したメッセージが心に残る。 〔371.45〕